

## 運用報告書

DIAM ワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース)(愛称:世界家主倶楽部)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信 海外/不動産投信	
信託期間	信託期間は2004年4月23日から無期限です。	
運用方針	マザーファンド受益証券への投資を通じ、主に日本を除く世界各国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信等に投資し、信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得することを目標として運用を行います。	
主要投資対象	DIAM ワールド・リート・ インカム・オープン (毎月決算コース)	DIAM US・リート・ オープン・マザーファンド 受益証券およびDIAM インターナショナル・ リート・インカム・ オープン・マザー ファンド受益証券を主要投資 対象とします。
	DIAM US・リート・ オープン・ マザーファンド	米国の証券取引所に上場もし くは上場に準ずる不動産投信 等の投資信託証券を主要投資 対象とします。
	DIAM インターナショナル・ リート・インカム・ オープン・マザーファンド	米国および日本を除く世界各 国の証券取引所に上場もし くは上場に準ずる不動産投信等 の投資信託証券を主要投資対 象とします。
投資制限	株式への投資は行いません。 投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎月9日(休業日の場合は翌営業日)に、経費控除後の配当等収益(繰越分およびマザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額(以下「みなし配当等収益」といいます。))を含みます。)および売買益(評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額)等のうち、原則として配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。また、毎年6月および12月の決算時には、原則として配当等収益に売買益(評価益を含みます。)等を加えた額から分配を行います。分配金額につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案し委託者の判断により決定します。但し、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。	

第61期	〈決算日	2009年7月9日〉
第62期	〈決算日	2009年8月10日〉
第63期	〈決算日	2009年9月9日〉
第64期	〈決算日	2009年10月9日〉
第65期	〈決算日	2009年11月9日〉
第66期	〈決算日	2009年12月9日〉

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM ワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース)(愛称:世界家主倶楽部)」は、2009年12月9日に第66期の決算を行いました。

ここに、第61期～第66期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉

運用報告書お問合わせ窓口

電話番号: 03-3287-6677

(午前9時から午後5時まで。ただし、土、日、祝祭日は除きます。なお、わが国の金融商品取引所の半休日にあたる日は午前11時までとさせていただきます。)

DIAMアセットマネジメント

東京都千代田区丸の内3-3-1

(URL) <http://www.diam.co.jp>

DIAM ワールド・リート・インカム・オープン (毎月決算コース)〈愛称：世界家主倶楽部〉

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産額
		(分配落)	税 分 込 配 み 金	期 騰 落 率		
		円	円	%	%	百万円
第8作成期	37期 (2007年7月9日)	10,962	45	0.6	92.9	529,180
	38期 (2007年8月9日)	10,039	45	△ 8.0	95.1	494,218
	39期 (2007年9月10日)	9,176	45	△ 8.1	95.4	453,402
	40期 (2007年10月9日)	10,434	45	14.2	94.5	513,842
	41期 (2007年11月9日)	9,205	45	△11.3	96.1	450,222
	42期 (2007年12月10日)	8,939	45	△ 2.4	92.8	432,482
第9作成期	43期 (2008年1月9日)	7,482	45	△15.8	94.9	356,502
	44期 (2008年2月12日)	7,192	45	△ 3.3	95.2	334,271
	45期 (2008年3月10日)	6,760	45	△ 5.4	96.0	312,727
	46期 (2008年4月9日)	7,341	45	9.3	94.1	337,178
	47期 (2008年5月9日)	7,521	45	3.1	94.3	344,230
	48期 (2008年6月9日)	7,336	45	△ 1.9	94.6	334,827
第10作成期	49期 (2008年7月9日)	6,650	45	△ 8.7	94.0	302,188
	50期 (2008年8月11日)	6,830	45	3.4	95.2	307,067
	51期 (2008年9月9日)	6,584	45	△ 2.9	95.7	293,529
	52期 (2008年10月9日)	4,554	45	△30.1	94.0	199,855
	53期 (2008年11月10日)	3,714	45	△17.5	90.6	161,411
	54期 (2008年12月9日)	3,100	45	△15.3	89.1	135,319
第11作成期	55期 (2009年1月9日)	3,233	45	5.7	89.2	141,448
	56期 (2009年2月9日)	2,773	45	△12.8	88.9	122,567
	57期 (2009年3月9日)	2,223	45	△18.2	89.2	99,395
	58期 (2009年4月9日)	2,734	45	25.0	90.1	126,011
	59期 (2009年5月11日)	3,201	45	18.7	87.3	154,750
	60期 (2009年6月9日)	3,232	35	2.1	86.7	168,963
第12作成期	61期 (2009年7月9日)	2,821	35	△11.6	85.8	164,139
	62期 (2009年8月10日)	3,601	35	28.9	86.7	239,775
	63期 (2009年9月9日)	3,552	35	△ 0.4	92.3	327,143
	64期 (2009年10月9日)	3,607	35	2.5	94.3	378,611
	65期 (2009年11月9日)	3,533	35	△ 1.1	96.2	365,515
	66期 (2009年12月9日)	3,526	35	0.8	95.7	356,226

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドの信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得するというコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを特定しません。



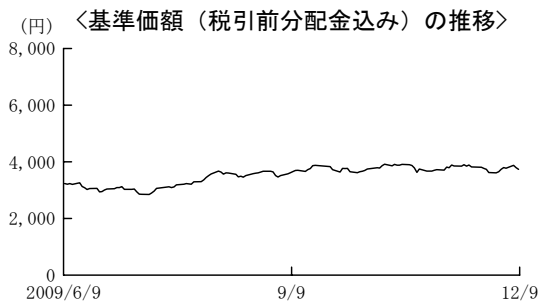
### ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額			投資信託受益証券、 投資証券組入比率
		騰	落	率	
第 61 期	(期 首)	円		%	%
	2009年 6月 9日	3,232		—	86.7
	6月 末	3,090	△ 4.4		85.7
第 62 期	(期 末)				
	2009年 7月 9日	2,856	△11.6		85.8
	7月 末	3,257	15.5		88.3
第 63 期	(期 首)				
	2009年 7月 9日	2,821	—		85.8
	7月 末	3,257	15.5		88.3
第 64 期	(期 末)				
	2009年 8月 10日	3,636	28.9		86.7
	8月 末	3,601	△ 0.1		92.6
第 65 期	(期 首)				
	2009年 8月 10日	3,601	—		86.7
	8月 末	3,596	△ 0.1		92.6
第 66 期	(期 末)				
	2009年 9月 9日	3,587	△ 0.4		92.3
	9月 末	3,552	—		92.3
第 67 期	(期 首)				
	2009年 9月 9日	3,552	—		92.3
	9月 末	3,659	3.0		92.6
第 68 期	(期 末)				
	2009年 10月 9日	3,642	2.5		94.3
	10月 末	3,607	—		94.3
第 69 期	(期 首)				
	2009年 10月 9日	3,607	—		94.3
	10月 末	3,606	△ 0.0		96.1
第 70 期	(期 末)				
	2009年 11月 9日	3,568	△ 1.1		96.2
	11月 末	3,533	—		96.2
第 71 期	(期 首)				
	2009年 11月 9日	3,533	—		96.2
	11月 末	3,433	△ 2.8		95.9
第 72 期	(期 末)				
	2009年 12月 9日	3,561	0.8		95.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■第61期～第66期の運用経過（2009年6月10日から2009年12月9日まで）



### 《投資環境》

当作成期のリート市場は、欧米の金融機関や主要企業の市場予想を上回る業績発表、各国における経済指標の改善などから景気回復への期待が高まり、上昇する展開となりました。

米国では、金融機関や大手企業の市場予想を上回る内容の決算発表が相次いだこと、経済指標の改善を受けて景気回復への期待が高まったことに加え、資産売却や増資による財務改善の取り組みの結果、一部リートが好調な決算発表を行ったことから上昇しました。欧州・英国では、英国の住宅価格の底入れが期待出来る経済指標の発表や英国リート間の買

取などを背景に上昇する展開となりました。オーストラリアでは、資産価格の下落を受けて損失の計上を発表したリートが相次ぎましたが、負債削減のための資産売却や増資を完了したリートを中心に上昇しました。アジア地域では、世界的な景気の底入れに対する期待や域内の住宅価格の上昇に加え、一部リートの増配発表などを背景に上昇しました。

### 《運用経過》

当ファンドの主要投資対象はD I A M US・リート・オープン・マザーファンド及びD I A M インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンドであり、原則として組入比率を高位に維持することを基本に運用を行いました。

### 基準価額の推移

当作成期末の基準価額は3,526円となりました。第61期から第66期までの収益分配金合計額210円を加えると3,736円となり、前作成期末に比べ15.59%上昇しました。

### 基準価額の騰落要因

大幅に円高が進行したものの、リート価格の上昇により、組入れている2つのマザーファンドが上昇したことから、基準価額は上昇しました。

各マザーファンドの運用経過は以下の通りです。

#### 【D I A M US・リート・オープン・マザーファンド】

### 基準価額の推移

当作成期末の基準価額は10,041円となり、前作成期末に比べ15.43%上昇しました。

## 基準価額の騰落要因

経済指標の改善により景気回復への期待が高まったことや、金融機関や企業による事前予想を上回る内容の決算発表が相次いだことに加え、FRB（米連邦準備理事会）による低金利政策が継続されるとの観測などもあって、上昇する展開となりました。

## 【DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド】

### 基準価額の推移

当作成期末の基準価額は10,341円となり、前作成期末に比べ18.30%上昇しました。

## 基準価額の騰落要因

欧米金融機関及び企業が好業績を発表したことや、経済指標の改善により世界的に景気回復への期待が高まったことに加え、一部リートによる好業績の発表や増配の発表などもあって基準価額は上昇しました。

### <第61期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2009. 6. 9	2009. 6. 15	2009. 7. 9	2009. 7. 9
3,232円	3,260円	2,856円	2,856円 (分配金込み)

### <第62期>

期首	期中高値	期中安値	期末
2009. 7. 9	2009. 8. 10	2009. 7. 13	2009. 8. 10
2,821円	3,636円	2,811円	3,636円 (分配金込み)

## 収益分配金

第61期から第66期の各決算期の収益分配金につきましては、利子・配当等収益より運用実績等を考慮し、1万口当たり35円とさせていただきます（当作成期合計分配金額210円）。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配金実績（1万口当たり）

第61期	(2009. 7. 9)	分配金	35円
第62期	(2009. 8. 10)	分配金	35円
第63期	(2009. 9. 9)	分配金	35円
第64期	(2009. 10. 9)	分配金	35円
第65期	(2009. 11. 9)	分配金	35円
第66期	(2009. 12. 9)	分配金	35円
当作成期合計分配金			210円

〈第63期〉

期 首	期中高値	期中安値	期 末
2009. 8. 10	2009. 8. 10	2009. 8. 20	2009. 9. 9
3,601円	3,601円	3,389円	3,587円 (分配金込み)

〈第64期〉

期 首	期中高値	期中安値	期 末
2009. 9. 9	2009. 9. 18	2009. 10. 5	2009. 10. 9
3,552円	3,769円	3,510円	3,642円 (分配金込み)

〈第65期〉

期 首	期中高値	期中安値	期 末
2009. 10. 9	2009. 10. 16	2009. 10. 29	2009. 11. 9
3,607円	3,776円	3,487円	3,568円 (分配金込み)

〈第66期〉

期 首	期中高値	期中安値	期 末
2009. 11. 9	2009. 11. 17	2009. 11. 30	2009. 12. 9
3,533円	3,727円	3,433円	3,561円 (分配金込み)

リート・インカム・オープン・マザーファンドの受益証券を組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。なお、当該マザーファンドの組入比率を原則として高位に維持して、基準価額の向上に努める方針です。

《今後の投資環境および運用方針》

米国では、過度な信用懸念の後退を好材料として、リート市場は3月から大幅に上昇してきました。増資等による財務改善についても市場は相応に織り込んできたと考えられるため、今後は雇用や消費環境が注目されると考えています。

欧州では、不動産取引市場の改善に遅れてオフィス賃料の底入れが期待され始めましたが、更なるリート市場の上昇を支えるには雇用や小売等の経済指標の改善が必要であり、今後もこれらの指標が注目されると思われます。

オーストラリア経済は、相対的に早い回復を見せていますが、今後も小売りや住居施設関連リートの業績を見る上で消費動向が注目されると思われます。アジアのオフィス市場では、香港の賃料に底打ちの兆しが出ていますが、シンガポールでは、オフィスの供給増加から賃料の上昇には時間がかかると見えています。

運用方針としては、保守的な財務体質を持ち、長期的に配当成長の見込めるキャッシュフローの安定した銘柄を選別して投資していきます。

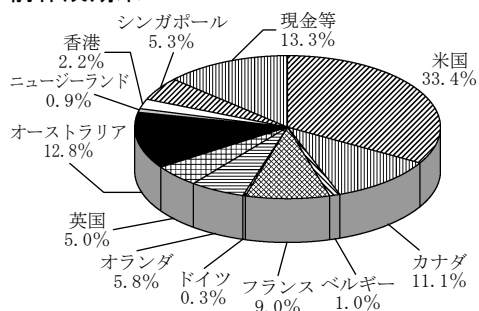
引き続きDIAM US・リート・オープン・マザーファンド及びDIAM インターナショナル・

【DIAM ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）〈愛称：世界家主倶楽部〉の運用状況】

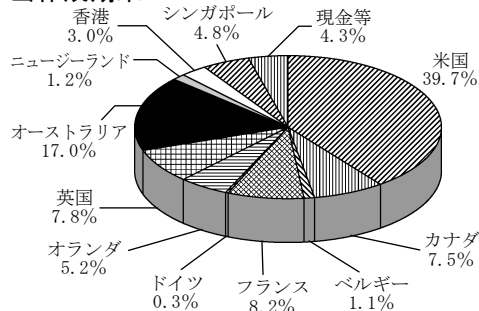
発行国別配分

※比率は純資産総額に対する実質組入比率

前作成期末



当作成期末

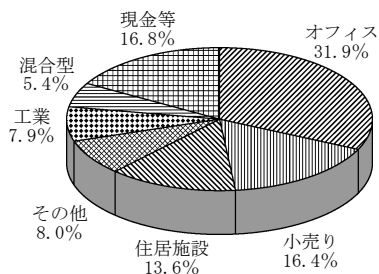


各マザーファンドにおける用途別組入比率（純資産総額比）

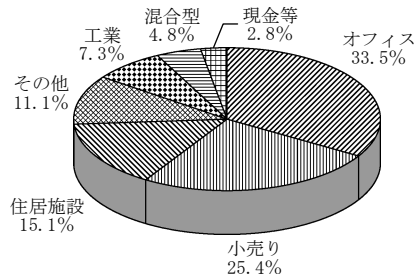
DIAM US・リート・オープン・マザーファンドにおける用途別組入比率

※用途分類は、デビス・セレクトド・アドバイザーズ社独自の分類方法によるものです。

前作成期末



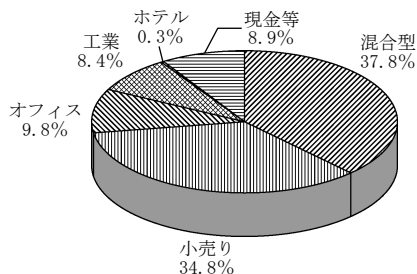
当作成期末



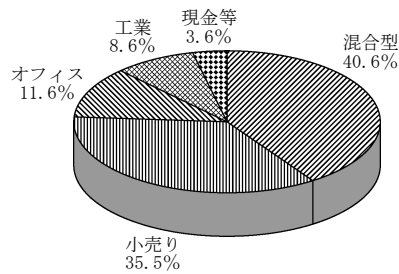
DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンドにおける用途別組入比率

※用途分類は、コロニアル・ファースト・ステート・アセット・マネジメント社独自の分類方法によるものです。

前作成期末



当作成期末



## ■ 1万円（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	第61期～第66期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	29円 (18) (10) ( 1)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 受 益 証 券、投 資 証 券)	4 ( 4)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 受 益 証 券、投 資 証 券)	1 ( 1)
(d) 保 管 費 用 等	1
合 計	35

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

$$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{経過日数}}{365}$$

$$(b) \text{ 売買委託手数料} = \frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

$$(c) \text{ 有価証券取引税} = \frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

$$(d) \text{ 保管費用等} = \frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

(注2) 保管費用等には、監査報酬等が含まれております。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

## ■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2009年6月10日から2009年12月9日まで）

	第 61 期 ～		第 66 期	
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
D I A M U S・リート・オープン・マザーファンド	千口 73,331,088	千円 68,000,000	千口 6,193,389	千円 6,000,000
D I A M インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド	100,776,227	98,500,000	13,837,994	15,000,000

## ■ 利害関係人との取引状況等（2009年6月10日から2009年12月9日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

親投資信託残高

	第 11 作 成 期 末		第 12 作 成 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
D I A M U S・リート・オープン・マザーファンド	千口 77,865,456	千円 145,003,155	千口 145,597,668	千円 206,943,389
D I A M インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド	113,181,087	200,119,320	206,943,389	

(注) 親投資信託合計の受益権口数は、D I A M U S・リート・オープン・マザーファンド154,023,452千口、D I A M インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド212,851,744千口です。

## ■投資信託財産の構成

2009年12月9日現在

項 目	第 12 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
D I A M U S ・ リート ・ オープン ・ マザーファンド	145,597,668	40.3
D I A M インターナショナル ・ リート ・ インカム ・ オープン ・ マザーファンド	206,943,389	57.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,652,139	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	361,193,196	100.0

(注1) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2009年12月9日現在、D I A M U S ・ リート ・ オープン ・ マザーファンドは151,330,844千円、97.8%、D I A M インターナショナル ・ リート ・ インカム ・ オープン ・ マザーファンドは216,061,195千円、98.2%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2009年12月9日における邦貨換算レートは、1米ドル=88.55円、1カナダドル=83.24円、1英ポンド=143.95円、1オーストラリアドル=80.12円、1香港ドル=11.42円、1シンガポールドル=63.58円、1ニュージーランドドル=62.69円、1ユーロ=130.19円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2009年7月9日)、(2009年8月10日)、(2009年9月9日)、(2009年10月9日)、(2009年11月9日)、(2009年12月9日)現在

項 目	第 61 期 末	第 62 期 末	第 63 期 末	第 64 期 末	第 65 期 末	第 66 期 末
(A) 資 産	166,502,366,227円	243,034,346,155円	331,085,180,581円	383,799,526,069円	370,384,228,945円	361,193,196,960円
コール ・ ローン等	6,616,178,902	6,102,315,408	6,840,168,985	10,254,260,705	8,763,496,892	8,652,139,148
D I A M U S ・ リート ・ オープン ・ マザーファンド(評価額)	58,613,130,677	95,599,304,986	125,930,108,126	145,980,264,465	140,498,573,385	145,597,668,246
D I A M インターナショナル ・ リート ・ インカム ・ オープン ・ マザーファンド(評価額)	101,273,056,648	141,332,725,761	198,314,903,470	227,565,000,899	221,122,158,668	206,943,389,566
(B) 負 債	2,362,704,246	3,258,406,076	3,941,274,215	5,188,229,067	4,868,308,008	4,966,652,471
未払収益分配金	2,031,437,161	2,283,041,372	3,129,841,957	3,595,943,490	3,532,001,401	3,424,134,482
未払解約金	99,535,178	695,689,095	432,358,140	1,098,168,569	798,981,013	1,038,827,265
未払信託報酬	231,000,911	278,793,365	377,878,316	492,558,299	535,630,580	502,101,809
その他未払費用	730,996	882,244	1,195,802	1,558,709	1,695,014	1,588,915
(C) 純資産総額(A-B)	164,139,661,981	239,775,940,079	327,143,906,366	378,611,297,002	365,515,920,937	356,226,544,489
元 本	581,904,174,032	665,829,579,567	920,917,506,242	1,049,649,013,542	1,034,582,897,585	1,010,348,596,109
次期繰越損益金	△417,764,512,051	△426,053,639,488	△593,773,599,876	△ 671,037,716,540	△ 669,066,976,648	△ 654,122,051,620
(D) 受 益 権 総 口 数	581,904,174,032口	665,829,579,567口	920,917,506,242口	1,049,649,013,542口	1,034,582,897,585口	1,010,348,596,109口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,821円	3,601円	3,552円	3,607円	3,533円	3,526円

<注記事項>

	2009年7月9日	2009年8月10日	2009年9月9日	2009年10月9日	2009年11月9日	2009年12月9日
期首元本額	522,821,940,359円	581,904,174,032円	665,829,579,567円	920,917,506,242円	1,049,649,013,542円	1,034,582,897,585円
期中追加設定元本額	62,759,585,940円	91,170,941,673円	271,380,113,396円	154,316,876,043円	38,637,841,349円	19,184,102,032円
期中一部解約元本額	3,677,352,267円	7,245,536,138円	16,292,186,721円	25,585,368,743円	53,703,957,306円	43,418,403,508円

## ■損益の状況

〔自 2009年6月10日 至 2009年7月9日〕〔自 2009年7月10日 至 2009年8月10日〕〔自 2009年8月11日 至 2009年9月9日〕〔自 2009年9月10日 至 2009年10月9日〕〔自 2009年10月10日 至 2009年11月9日〕〔自 2009年11月10日 至 2009年12月9日〕

項 目	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
(A) 配 当 等 収 益	284,900円	359,047円	335,551円	457,471円	483,422円	413,574円
受 取 利 息	284,900	359,047	335,551	457,471	483,422	413,574
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 20,736,654,456	50,748,565,478	1,475,815,056	8,669,687,740	△ 3,809,027,926	3,079,991,000
売 買 損 益	40,786,291	51,046,010,523	6,627,516,771	8,817,239,662	326,828,210	9,310,369,824
売 買 損 益	△ 20,777,440,747	△ 297,445,045	△ 5,151,701,715	△ 147,551,322	△ 4,135,856,136	△ 6,230,378,824
(C) 信 託 報 酬 等	△ 231,731,907	△ 281,351,602	△ 379,074,118	△ 494,117,008	△ 537,325,594	△ 503,690,724
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 20,968,101,463	50,467,572,923	1,097,076,489	8,176,028,203	△ 4,345,870,098	2,576,713,850
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 310,440,499,669	△ 328,685,550,336	△ 272,666,741,632	△ 265,596,299,886	△ 245,380,145,797	△ 239,752,914,159
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 84,324,473,758	△ 145,552,620,703	△ 319,074,092,776	△ 410,021,501,367	△ 415,808,959,352	△ 413,521,716,829
( 配 当 等 相 当 額 )	( 70,836,929,302)	( 80,023,145,164)	( 108,221,218,583)	( 120,881,318,160)	( 116,583,614,770)	( 110,838,364,713)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△155,161,403,060)	(△225,575,765,867)	(△427,295,311,359)	(△530,902,819,527)	(△532,392,574,122)	(△524,360,081,542)
(G) 計 (D+E+F)	△ 415,733,074,890	△ 423,770,598,116	△ 590,643,757,919	△ 667,441,773,050	△ 665,534,975,247	△ 650,697,917,138
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,031,437,161	△ 2,283,041,372	△ 3,129,841,957	△ 3,595,943,490	△ 3,532,001,401	△ 3,424,134,482
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 417,764,512,051	△ 426,053,639,488	△ 593,773,599,876	△ 671,037,716,540	△ 669,066,976,648	△ 654,122,051,620
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 85,237,031,186	△ 147,463,283,782	△ 321,290,783,995	△ 412,632,473,135	△ 418,902,463,915	△ 416,223,234,161
( 配 当 等 相 当 額 )	( 69,924,371,874)	( 78,112,482,085)	( 106,004,527,364)	( 118,270,346,392)	( 113,490,110,207)	( 108,136,847,381)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△155,161,403,060)	(△225,575,765,867)	(△427,295,311,359)	(△530,902,819,527)	(△532,392,574,122)	(△524,360,081,542)
繰 越 損 益 金	△ 332,527,480,865	△ 278,590,355,706	△ 272,482,815,881	△ 258,405,243,405	△ 250,164,512,733	△ 237,898,817,459

(注1) 当期の課税対象収益分配金に加算した外国所得税額は第61期5,227,448円、第62期47,362,156円、第63期93,369,314円、第64期77,828,057円、第65期89,038,740円、第66期112,085,604円です。

(注2) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注5) 第61期から第66期までの資産運用の権限を再委託する際の当該費用は、D I A M U S ・ リート ・ オープン ・ マザーファンド 262,454,409円、D I A M インターナショナル ・ リート ・ インカム ・ オープン ・ マザーファンド433,654,020円です。

(注6) 分配金の計算過程

第61期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,118,879,733円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(70,836,929,302円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は71,955,809,035円(1万口当たり1,236.56円)であり、うち2,036,664,609円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(5,227,448円)によるものです。なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益及び収益調整金相当額を充当する方法によっております。(以下、各期間において同じ。)

第62期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(372,378,293円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(80,023,145,164円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は80,395,523,457円(1万口当たり1,207.45円)であり、うち2,330,403,528円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(47,362,156円)によるものです。

第63期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(913,150,738円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(108,221,218,583円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は109,134,369,321円(1万口当たり1,185.06円)であり、うち3,223,211,271円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(93,369,314円)によるものです。

第64期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(984,971,722円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(120,881,318,160円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は121,866,289,882円(1万口当たり1,161.02円)であり、うち3,673,771,547円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(77,828,057円)によるものです。

第65期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(438,496,838円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(116,583,614,770円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は117,022,111,608円(1万口当たり1,131.10円)であり、うち3,621,040,141円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(89,038,740円)によるものです。

第66期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(722,617,150円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(110,838,364,713円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は111,560,981,863円(1万口当たり1,104.18円)であり、うち3,536,220,086円(1万口当たり35円)を分配金額としております。当該分配金額と損益の状況の分配金額との差額は外国所得税額(112,085,604円)によるものです。

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
1 万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

※外国所得税は、源泉税で調整してあります。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「特別分配金」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が特別分配金、残りの額が普通分配金となります。
- ・特別分配金が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該特別分配金を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### <約款変更のお知らせ>

- ・D I A M U S・リート・オープン・マザーファンド及びD I A M インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンドの運用委託先である投資顧問会社に対する報酬料率の変更に伴い、約款に所要の整備を行いました。尚、信託報酬総額に変更はありません。

平成21年12月 1 日

# DIAM US・リート・オープン・マザーファンド

## 運用報告書

第6期（決算日 2009年12月9日）

（計算期間 2008年12月10日～2009年12月9日）

「DIAM US・リート・オープン・マザーファンド」は、「DIAM ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）」が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当親投資信託の第6期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2004年4月23日から無期限です。
運用方針	主として米国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信等の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得することを目標とします。
主要運用対象	米国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信等の投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への投資は行いません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> </ul>

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準 価額	期中騰落率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	円	%	%	百万円
2期（2005年12月9日）	16,176	34.3	99.2	54,333
3期（2006年12月11日）	20,964	29.6	95.4	133,610
4期（2007年12月10日）	17,294	△17.5	94.9	215,288
5期（2008年12月9日）	8,188	△52.7	87.9	68,272
6期（2009年12月9日）	10,041	22.6	97.2	154,652

（注）当ファンドの信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得するというコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを特定しません。

## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 証 券 率
		騰	落	
(期 首) 2008 年 12 月 9 日	円 8,188	%		% 87.9
12 月 末	7,560	△ 7.7		86.1
2009 年 1 月 末	7,129	△12.9		87.9
2 月 末	6,085	△25.7		89.8
3 月 末	5,941	△27.4		89.2
4 月 末	8,217	0.4		87.4
5 月 末	8,018	△ 2.1		83.0
6 月 末	7,919	△ 3.3		83.3
7 月 末	8,530	4.2		89.1
8 月 末	9,809	19.8		96.2
9 月 末	9,930	21.3		93.3
10 月 末	9,675	18.2		96.7
11 月 末	9,255	13.0		97.8
(期 末) 2009 年 12 月 9 日	10,041	22.6		97.2

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過 (2008年12月10日から2009年12月9日まで)



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2008.12.9	2009.12.7	2009.3.9	2009.12.9
8,188円	10,484円	5,360円	10,041円

## 《投資環境》

当期の米国リート市場は、2009年3月上旬までは欧米金融機関の国有化懸念が高まったことや経済指標の悪化により下落しましたが、その後は、一部欧米金融機関の良好な業績発表や各国の経済指標が改善したことなどから景気回復への期待が高まり、上昇する展開となりました。

米国では、2008年9月中旬の大手証券会社の破綻以降、資金調達環境の更なる悪化、テナントの破綻リスクの増大、業績悪化や流動性確保に伴う減配などにより、リート市場は下落しました。しかし、2009年3月上旬以降は、一部金融機関や主要企業が市場予想を上回る業績発表をしたこと、金融機関に

対するストレステスト（健全性審査）の結果を受け金融不安が後退したことから、上昇に転じました。また、7月中旬以降は、資産売却や増資により財務改善に取り組んだ結果、一部リートが堅調な決算発表を行ったことが好感されたことに加え、F R B（米連邦準備理事会）による低金利政策が継続されるとの観測や、小売関連、雇用関連などの一部経済指標に改善が見られたことも支援材料となり、更に上昇する展開となりました。

## 《運用経過》

### 基準価額の推移

当期末の基準価額は10,041円となり、前期末に比べ22.63%上昇しました。

### 基準価額の騰落要因

期間：期初～2009年3月上旬

雇用関連など主要な経済指標が悪化したことや大手銀行の国有化懸念により金融不安が高まったことのほか、リートの借入金などの借り換え交渉の難航などにより下落しました。

期間：2009年3月中旬～期末

金融機関に対するストレステストの結果が好感され金融不安が後退したことや、経済指標の改善により景気回復への期待が高まったことなどに加え、多くのリートが増資を成功させ財務不安が後退したことが好感されたことから上昇しました。

## 《今後の投資環境および運用方針》

米国では、商業用不動産の低迷が続く中、優良な物件を保有し、テナントニーズに素早く対応し稼働率を維持しているリートは概ね予想通りの業績を維持しています。また、優良なリートの一部には借入コスト削減への動きが見られます。しかし、投資機会をうかがっているリートがある一方で、取引は依然として低調な状態が続いています。金融政策では低金利政策の維持が確認され、消費については一部改善の兆しが見られる地域があるものの、雇用状況は未だ弱い状況です。2009年3月からリート市場は過度の信用懸念の後退や景況感の一旦の底打ち感を好材料として上昇してきましたが、現在は相応に価格に織り込まれてきたと考えられます。今後は、依然として弱い雇用や消費環境に焦点が当たると考えられます。

運用方針としては、市場の動向を注視しながら、保守的な財務体質を持ち、かつ長期的に見て成長の見込みがあるリートを選別して投資していき、引き続き安定的な配当を維持できるポートフォリオを構築していきます。

## ■ 1万円（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 証 券 )	16円 (16)
(b) 保 管 費 用 等	4
合 計	20

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 =  $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(b) 保管費用等 =  $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

## ■ 売買及び取引の状況（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

### 投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国		千口	千米ドル	千口	千米ドル
	ア メ リ カ	61,869 ( 402)	1,231,364	20,996	463,796

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、株式配当による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 主要な売買銘柄（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

### 投資証券

銘 柄 名	買 付			売 付			
	口 数	金 額	平均単価	銘 柄 名	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
SIMON PROPERTY GROUP INC	2,056	11,110,947	5,402	SL GREEN	2,395	8,419,743	3,515
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	2,413	7,700,843	3,190	AVALONBAY COMMUNITIES INC	717	3,521,553	4,907
BOSTON PROPERTIES INC	1,373	7,481,416	5,446	AMB PROPERTY CORP	1,569	3,447,444	2,196
TAUBMAN CENTERS INC	2,782	6,876,030	2,471	BOSTON PROPERTIES INC	733	3,234,448	4,412
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	1,391	6,134,004	4,409	SIMON PROPERTY GROUP INC	592	3,058,681	5,161
VENTAS INC	1,722	5,695,535	3,306	CBL & ASSOCIATES	3,514	2,541,545	723
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	2,414	5,470,927	2,266	VENTAS INC	787	2,500,643	3,175
HOST HOTELS & RESORTS INC	6,376	5,430,830	852	LASALLE HOTEL PROPERTIES	2,078	2,477,561	1,192
FEDERAL REALTY INVS TRUST	997	5,349,757	5,362	DIGITAL REALTY TRUST INC	741	2,361,066	3,183
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,362	5,279,399	3,875	CORPORATE OFFICE PROPERTIES	858	2,293,171	2,670

(注) 金額は受渡代金です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細  
外国投資証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末	
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%	
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	755	1,814	106,384	9,420,343	6.1	
BOSTON PROPERTIES INC	691	1,332	89,750	7,947,390	5.1	
FIRST POTOMAC REALTY TRUST	903	—	—	—	—	
SL GREEN	1,238	—	—	—	—	
AMB PROPERTY CORP	1,044	—	—	—	—	
AVALONBAY COMMUNITIES INC	493	—	—	—	—	
CBL & ASSOCIATES	2,080	3,312	32,989	2,921,257	1.9	
COUSINS PROPERTIES INC	1,587	2,021	15,162	1,342,634	0.9	
LASALLE HOTEL PROPERTIES	—	1,735	35,824	3,172,290	2.1	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	437	1,101	89,538	7,928,597	5.1	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	630	1,549	100,151	8,868,386	5.7	
HIGHWOODS PROPERTIES INC	1,533	3,121	101,555	8,992,780	5.8	
KIMCO REALTY	—	3,887	48,630	4,306,274	2.8	
DIGITAL REALTY 8.5%	163	163	4,126	365,443	0.2	
HOST HOTELS & RESORTS INC	—	3,479	35,735	3,164,377	2.0	
REGENCY	412	1,659	53,584	4,744,877	3.1	
UDR INC	1,440	4,902	74,669	6,612,015	4.3	
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	1,932	3,487	122,783	10,872,485	7.0	
PROLOGIS	—	4,591	62,256	5,512,828	3.6	
SIMON PROPERTY GROUP INC	—	1,470	109,816	9,724,290	6.3	
TAUBMAN CENTERS INC	—	2,698	99,198	8,784,012	5.7	
VENTAS INC	1,504	2,439	107,452	9,514,910	6.2	
VORNADO REALTY TRUST	556	940	64,860	5,743,373	3.7	
SL GREEN REALTY PFD 7.625	—	207	4,464	395,289	0.3	
VORNADO REALTY TRUST PFD 6.75	175	175	3,860	341,847	0.2	
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	1,554	3,732	99,209	8,785,018	5.7	
U-STORE-IT TRUST	—	1,683	11,837	1,048,176	0.7	
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,541	2,162	104,340	9,239,362	6.0	
COGDELL SPENCER INC	405	425	2,209	195,686	0.1	
DOUGLAS EMMETT INC	1,336	3,753	51,240	4,537,379	2.9	
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	7,667	13,508	66,056	5,849,301	3.8	
合 計	口 数 ・ 金 額	30,084	71,360	1,697,692	150,330,632	—
	銘 柄 数 ・ 比 率	23銘柄	27銘柄	—	—	97.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 口数、金額の単位未満は切り捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2009年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	150,330,632	97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,401,973	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	154,732,605	100.0

(注1) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、151,330,844千円、97.8%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2009年12月9日における邦貨換算レートは、1米ドル=88.55円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2009年12月9日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	154,732,605,830円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,040,458,390
投 資 証 券 (評価額)	150,330,632,341
未 収 入 金	43,321,438
未 収 配 当 金	318,193,661
(B) 負 債	80,000,000
未 払 解 約 金	80,000,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	154,652,605,830
元 本	154,023,452,975
次 期 繰 越 損 益 金	629,152,855
(D) 受 益 権 総 口 数	154,023,452,975口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,041円

<注記事項>

※ 期首元本額	83,382,388,589円
期中追加設定元本額	82,441,062,841円
期中一部解約元本額	11,799,998,455円
※ 期末における元本の内訳	
世界6資産アクティブ・バランス・ファンド:	225,562,677円
D I A M世界6資産バランスファンド:	665,242,588円
D I A Mグローバル・アクティブ・バランスファンド:	
	1,400,620,401円
D I A M資産形成ファンド(隔月決算型):	16,342,602円
D I A M資産形成ファンド(1年決算型):	3,789,926円
D I A M ワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース):	
	145,003,155,310円
D I A M世界インカム・オープン(毎月決算コース):	
	3,211,465,009円
D I A M ワールド・リート・オープン(ラップ向け):	
	73,673,336円
D I A M ワールドREITアクティブファンド(毎月決算型):	
	2,210,912,663円
D I A M世界3資産オープン(毎月決算型):	1,070,972,459円
D I A Mインカム3資産ファンド(毎月決算型):	
	135,697,999円
D I A M ワールドREITアクティブファンド<DC年金>:	
	6,018,005円
期末元本合計:	154,023,452,975円

## ■損益の状況

当期 自2008年12月10日 至2009年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,955,073,297円
受 取 配 当 金	3,584,003,534
配 当 取 株 式	365,741,200
受 取 取 利 息	5,328,563
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	18,159,916,795
売 買 損 益	28,984,478,678
有 価 証 券 買 入 損 益	△10,824,561,883
(C) そ の 他 の 費 用	△ 44,995,536
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	22,069,994,556
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△15,109,887,315
(F) 解 約 差 損 益 金	1,205,878,455
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 7,536,832,841
(H) 計 算 (D+E+F+G)	629,152,855
次 期 繰 越 損 益 金	629,152,855

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

- ・運用委託先である投資顧問会社に対する報酬料率の変更に伴い、約款に所要の整備を行いました。

平成21年12月 1 日

# DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド

## 運用報告書

第6期（決算日 2009年12月9日）

（計算期間 2008年12月10日～2009年12月9日）

「DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド」は、「DIAM ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）」が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当親投資信託の第6期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2004年4月23日から無期限です。
運用方針	米国および日本を除く世界各国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信等の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得することを目標として運用を行います。
主要運用対象	米国および日本を除く世界各国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信等の投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への投資は行いません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> </ul>

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		投資信託受益証券、 投資証券組入比率	純資産額
		期中騰落率			
2期（2005年12月9日）	円	%	%	%	百万円
2期（2005年12月9日）	15,418	23.3	99.0		43,479
3期（2006年12月11日）	21,208	37.6	96.0		108,249
4期（2007年12月10日）	21,942	3.5	93.5		260,462
5期（2008年12月9日）	7,100	△67.6	91.9		85,274
6期（2009年12月9日）	10,341	45.6	96.4		220,117

（注）当ファンドの信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得するというコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを特定しません。

## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		投資信託受益証券、 投資証券組入比率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2008 年 12 月 9 日	7,100	—	91.9
12 月 末	7,621	7.3	91.3
2009 年 1 月 末	6,779	△ 4.5	90.7
2 月 末	6,593	△ 7.1	91.0
3 月 末	6,628	△ 6.6	90.9
4 月 末	7,637	7.6	91.8
5 月 末	8,395	18.2	92.6
6 月 末	8,620	21.4	89.7
7 月 末	9,192	29.5	91.5
8 月 末	10,122	42.6	93.7
9 月 末	10,516	48.1	94.7
10 月 末	10,629	49.7	97.1
11 月 末	10,265	44.6	97.4
(期 末) 2009 年 12 月 9 日	10,341	45.6	96.4

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過 (2008年12月10日から2009年12月9日まで)



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2008.12.9	2009.10.22	2009.3.10	2009.12.9
7,100円	11,293円	5,734円	10,341円

## 《投資環境》

当期のリート市場は、2008年9月中旬の米国大手証券会社の破綻以降、資金調達環境が更に悪化する中、リートによる増資や流動性確保に伴う減配が相次ぎ下落しました。しかし、2009年3月上旬以降は、一部欧米金融機関が好業績を発表したことや、米国金融機関に対するストレステスト（健全性審査）の結果を受けて金融不安が後退したこと、また、各国の経済指標の改善に伴い景気回復への期待が高まったことから、上昇する展開となりました。

欧州・英国では、欧米金融機関の国有化懸念が高まったことや英国リーートの増資が相次ぎ下落しましたが、その後は英国の住宅価格の底入れが期待出来る内容の経済指標の発表や英国リート間の買収など

を背景に上昇する展開となりました。

オーストラリアでは、信用リスク懸念から下落しましたが、その後は、負債削減のための資産売却や増資を完了したリートを中心に反発する展開となりました。

アジア地域では、世界的な景気の底入れに対する期待や域内の住宅価格の上昇に加え、一部リートの増配発表などを背景に、大幅に上昇しました。

## 《運用経過》

### 基準価額の推移

当期末の基準価額は10,341円となり、前期末に比べ45.65%上昇しました。

### 基準価額の騰落要因

期間：期初～2009年3月上旬

欧米金融機関の国有化懸念等の信用不安が増幅したことや弱い経済指標の発表による景気後退懸念のほか、相次ぐリートの増資や減配の発表により下落しました。

期間：2009年3月中旬～期末

一部の欧米金融機関及び企業が好業績を発表したことや経済指標の改善により、世界的に信用不安が後退し景気回復への期待が高まったことに加え、一部リートによる好業績や増配の発表により上昇しました。

## 《今後の投資環境および運用方針》

欧州では、ロンドンにおいて開発の再開や物件取得などの実物不動産市場における良好なニュースが多く出始め、商業用不動産についても賃料・価格とも底入れが期待され始めました。しかし、更なるリート市場の上昇を支えるには雇用、小売等のマクロ経済指標の改善が必要と考えられます。オーストラリアでは、物件の資産価格の改善を示唆する優良リートも出てきました。今後、雇用・消費の回復がどの程度になるか、そしてそれが業績の回復という結果にいつ現れるかに関心が集まると思われます。アジアでは、香港・シンガポールの住宅価格の行き過ぎを懸念し、当局による規制が厳しくなってきた一方、香港のオフィス市場については賃料に底打ちの兆しが出ており、価格は大きく戻しています。また、シンガポールでは賃料の下落ペースが緩和しており、物件取得を再開するリートも見られ始めましたが、供給に対する懸念が足かせとなっている状態です。リート市場の見通しとしては、米国の経済指標や世界的な金融市場の動向に加え、金融政策や規制改革の行方に左右される展開を予想しています。

運用方針としては、保守的な財務体質を持ち、長期的に配当成長の見込めるキャッシュフローの安定した銘柄を選別して投資していきます。

## ■ 1万円（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券、投資証券)	14円 (14)
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券、投資証券)	7 ( 7)
(c) 保管費用等	5
合 計	26

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 売買委託手数料 =  $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$   
 (b) 有価証券取引税 =  $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$   
 (c) 保管費用等 =  $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

## ■ 売買及び取引の状況（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	カナダ	千口 8,351	千カナダドル 127,352	千口 7,731	千カナダドル 62,988
	イギリス	千口 99,581 ( 1,160)	千英ポンド 170,192	千口 68,911	千英ポンド 28,109
	オーストラリア	千口 655,024	千オーストラリアドル 619,098	千口 199,522	千オーストラリアドル 128,412
	香港	千口 64,281 ( 410)	千香港ドル 696,131	千口 57,950	千香港ドル 218,236
	シンガポール	千口 126,522 ( 24,778)	千シンガポールドル 151,713	千口 60,373	千シンガポールドル 58,992
	ニュージーランド	千口 38,163	千ニュージーランドドル 36,509	千口 —	千ニュージーランドドル —
国	ユーロ	千口 1,576 ( 27)	千ユーロ 70,311	千口 874	千ユーロ 27,002
	ドイツ	千口 352 ( 32)	千ユーロ 2,660	千口 —	千ユーロ —
	オランダ	千口 1,497 ( 20)	千ユーロ 59,089	千口 391	千ユーロ 10,849
	ベルギー	千口 266 ( 184)	千ユーロ 20,249	千口 200	千ユーロ 1,706

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、増資割当、合併、株式併合、株式配当等による増減分で、上段の数値には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

外国投資信託受益証券、投資証券

買				売			
銘柄名	口数	金額	平均単価	銘柄名	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
GPT GROUP	276,566	11,444,085	41	GPT GROUP	98,554	3,949,170	40
WESTFIELD GROUP	10,147	9,766,504	962	ASCENDAS REAL ESTATE INVT	17,100	1,642,388	96
LINK REIT/THE	35,281	7,246,230	205	LINK REIT/THE	7,700	1,533,248	199
CFS RETAIL PROPERTY	44,128	6,126,735	139	CAPITAMALL TRUST	14,400	1,519,888	106
DEXUS PROPERTY GROUP	107,062	6,102,900	57	WESTFIELD GROUP	1,433	1,461,499	1,020
SEGRE PLC	66,306	4,690,973	71	DEXUS PROPERTY GROUP	21,806	1,427,047	65
BRITISH LAND CO PLC	6,914	4,539,147	657	SEGRE PLC NPR	57,432	1,390,230	24
LAND SECURITIES GROUP PLC	4,624	3,950,307	854	CFS RETAIL PROPERTY	7,472	1,228,228	164
HAMMERSON PLC	7,350	3,756,084	511	FONCIERE DES REGIONS	158	1,148,551	7,240
ASCENDAS REAL ESTATE INVT	32,769	3,537,806	108	CHARTWELL SENIOR HSG REIT	2,499	1,126,853	451

(注) 金額は受渡代金です。

■利害関係人との取引状況等（2008年12月10日から2009年12月9日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	期首(前期末)		当期				末
	口数	金額	口数	評価額		比率	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(カナダ)	千口	千円	千口	千カナダドル	千円	%	
CANADIAN APT PPTYS REIT	461	—	—	—	—	—	
MORGUARD REAL ESTATE INVT TR	325	—	—	—	—	—	
CHARTWELL SENIOR HSG REIT	1,854	—	—	—	—	—	
CANADIAN REAL ESTATE INV TRUST	1,287	—	1,322	34,590	2,879,307	1.3	
RIOCAN REAL ESTATE INVEST TRUST	3,302	—	4,595	85,332	7,103,096	3.2	
ALLIED PROPERTIES REIT	1,372	—	2,764	49,540	4,123,729	1.9	
COMINAR REAL ESTATE INVT TR	—	—	922	17,296	1,439,793	0.7	
PRIMARIS RETAIL REIT	2,692	—	2,979	47,729	3,972,988	1.8	
NORTHERN PROPERTY RE INV TR	—	—	381	8,272	688,574	0.3	
INNVEST REAL ESTATE INVT TR	2,033	—	—	—	—	—	
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	1,478	—	2,024	75,618	6,294,459	2.9	
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	1,100	—	1,390	14,012	1,166,376	0.5	
CROMBIE REAL ESTATE INV	754	—	900	8,954	745,377	0.3	
小計	口数・金額	16,660	17,280	341,346	28,413,702	—	
	銘柄数・比率	11銘柄	9銘柄	—	—	12.9	
(イギリス)	千口	千円	千口	千英ポンド	千円	%	
BRITISH LAND CO PLC	1,934	—	8,715	38,645	5,563,030	2.5	
BRIXTON PLC	5,140	—	—	—	—	—	

銘柄	期首(前期末)		当期		期末	
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	千口	千口	千英ポンド	千円	%	
DERWENT LONDON PLC	—	1,328	17,013	2,449,085	1.1	
HAMMERSON PLC	1,842	8,855	34,526	4,970,030	2.3	
LAND SECURITIES GROUP PLC	1,540	5,981	39,268	5,652,669	2.6	
LIBERTY INTERNATIONAL PLC	—	1,851	8,518	1,226,222	0.6	
SHAFTESBURY PLC	—	4,457	17,318	2,492,965	1.1	
SEGRO PLC	4,786	10,254	32,967	4,745,728	2.2	
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	570	5,474	15,284	2,200,175	1.0	
LOCAL SHOPPING REIT PLC	2,197	2,922	1,972	283,980	0.1	
小計	口数・金額 銘柄数・比率	18,010 7銘柄	49,841 9銘柄	205,515 —	29,583,889 —	— 13.4
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%	
COMMONWEALTH PROPERTY OFFICE	12,753	33,021	30,710	2,460,504	1.1	
CHALLENGER WINE TRUST	10,837	9,979	3,293	263,855	0.1	
MIRVAC GROUP	3,174	32,272	46,956	3,762,131	1.7	
ING OFFICE FUND	33,478	79,484	45,703	3,661,748	1.7	
MACQUARIE COUNTRYWIDE TRUST	16,522	57,655	29,981	2,402,083	1.1	
ASPEN GROUP	4,126	—	—	—	—	
CFS RETAIL PROPERTY	22,853	59,509	113,068	9,059,043	4.1	
GPT GROUP	—	182,262	106,623	8,542,656	3.9	
ING INDUSTRIAL FUND	17,078	7,034	3,060	245,172	0.1	
ALE PROPERTY GROUP	—	2,383	5,459	437,400	0.2	
STOCKLAND	11,683	19,605	75,480	6,047,510	2.7	
THAKRAL HOLDINGS GROUP	5,684	—	—	—	—	
ING OFFICE FUND PLACEMENT	11,544	—	—	—	—	
DEXUS PROPERTY GROUP PLCMT	6,234	—	—	—	—	
WESTFIELD GROUP	7,720	17,978	212,142	16,996,864	7.7	
DEXUS PROPERTY GROUP	39,979	146,322	115,595	9,261,477	4.2	
GOODMAN GROUP	13,199	—	—	—	—	
CHARTER HALL GROUP	—	20,513	12,718	1,018,974	0.5	
COMMONWEALTH PROPERTY OFFICE FUND NEW	—	4,349	3,979	318,826	0.1	
小計	口数・金額 銘柄数・比率	216,870 15銘柄	672,372 14銘柄	804,770 —	64,478,250 —	— 29.3
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円	%	
LINK REIT/THE	14,931	42,922	822,403	9,391,842	4.3	
PROSPERITY REIT	26,990	2,990	3,917	44,735	0.0	
CHAMPION REIT	45,324	48,074	155,281	1,773,315	0.8	
小計	口数・金額 銘柄数・比率	87,246 3銘柄	93,988 3銘柄	981,601 —	11,209,894 —	— 5.1
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポールドル	千円	%	
CAPITAMALL TRUST	27,531	51,959	90,410	5,748,276	2.6	
ASCENDAS REAL ESTATE INVT	39,284	60,037	114,670	7,290,761	3.3	
CAPITACOMMERCIAL TRUST	—	33,843	39,934	2,539,050	1.2	

銘柄	期首(前期末)		当期			末
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	千口 33,851	千口 45,754	千シンガポールドル 33,400	千円 2,123,598	% 1.0	
PARKWAY LIFE REIT	5,980	5,980	7,415	471,458	0.2	
小計	口数・金額 106,646	197,573	285,831	18,173,145	—	
	銘柄数・比率 4銘柄	5銘柄	—	—	8.3	
(ニュージーランド)	千口	千口	千ニュージーランドドル	千円	%	
GOODMAN PROPERTY TRUST	32,176	70,339	73,153	4,585,989	2.1	
小計	口数・金額 32,176	70,339	73,153	4,585,989	—	
	銘柄数・比率 1銘柄	1銘柄	—	—	2.1	
(フランス)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
GECINA SA	275	172	12,528	1,631,030	0.7	
AFFINE	181	143	2,398	312,241	0.1	
ICADE EMGP	—	206	14,354	1,868,747	0.8	
SOCIETE TOUR EIFFEL	282	331	16,779	2,184,538	1.0	
UNIBAIL-RODAMCO SE	548	727	110,157	14,341,440	6.5	
KLEPIERRE	1,958	2,069	57,828	7,528,705	3.4	
FONCIERE DES REGIONS	294	181	12,679	1,650,808	0.7	
MERCIALYS	—	437	11,034	1,436,552	0.7	
小計	口数・金額 3,540	4,269	237,760	30,954,064	—	
	銘柄数・比率 6銘柄	8銘柄	—	—	14.1	
(ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	590	975	7,787	1,013,817	0.5	
小計	口数・金額 590	975	7,787	1,013,817	—	
	銘柄数・比率 1銘柄	1銘柄	—	—	0.5	
(オランダ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES	810	1,168	32,176	4,189,068	1.9	
VASTNED OFFICES/INDUSTRIAL	768	612	7,535	981,095	0.4	
VASTNED RETAIL	554	904	39,656	5,162,855	2.3	
CORIO NV	173	604	28,326	3,687,797	1.7	
WERELDHAVE NV	492	633	42,411	5,521,551	2.5	
小計	口数・金額 2,798	3,923	150,106	19,542,370	—	
	銘柄数・比率 5銘柄	5銘柄	—	—	8.9	
(ベルギー)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
BEFIMMO	184	277	17,068	2,222,146	1.0	
COFINIMMO SA	—	158	15,439	2,010,076	0.9	
小計	口数・金額 184	435	32,508	4,232,223	—	
	銘柄数・比率 1銘柄	2銘柄	—	—	1.9	
合計	口数・金額 484,725	1,111,001	—	212,187,347	—	
	銘柄数・比率 54銘柄	57銘柄	—	—	96.4	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 口数、金額の単位未満は切り捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2009年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券及び投資証券	212,187,347	96.4
コール・ローン等、その他	7,930,603	3.6
投資信託財産総額	220,117,950	100.0

(注1) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、216,061,195千円、98.2%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2009年12月9日における邦貨換算レートは、1カナダドル=83.24円、1英ポンド=143.95円、1オーストラリアドル=80.12円、1香港ドル=11.42円、1シンガポールドル=63.58円、1ニュージーランドドル=62.69円、1ユーロ=130.19円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2009年12月9日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	220,117,950,933円
コール・ローン等	7,195,334,619
投資信託受益証券(評価額)	82,651,395,756
投資証券(評価額)	129,535,952,220
未 収 入 金	188,677,421
未 収 配 当 金	546,590,917
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	220,117,950,933
元 本	212,851,744,249
次 期 繰 越 損 益 金	7,266,206,684
(D) 受 益 権 総 口 数	212,851,744,249口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,341円

<注記事項>

※ 期首元本額	120,111,142,685円
期中追加設定元本額	113,792,063,737円
期中一部解約元本額	21,051,462,173円
※ 期末における元本の内訳	
世界6資産アクティブ・バランス・ファンド	305,065,416円
D I A M世界6資産バランスファンド	896,657,865円
D I A Mグローバル・アクティブ・バランスファンド	2,050,462,305円
D I A M資産形成ファンド(隔月決算型)	21,470,301円
D I A M資産形成ファンド(1年決算型)	5,481,785円
D I A Mワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース)	200,119,320,730円
D I A M世界インカム・オープン(毎月決算コース)	4,552,115,464円
D I A Mワールド・リート・オープン(ラップ向け)	106,045,456円
D I A MワールドREITアクティブファンド(毎月決算型)	3,109,002,910円
D I A M世界3資産オープン(毎月決算型)	1,492,220,621円
D I A Mインカム3資産ファンド(毎月決算型)	185,685,809円
D I A MワールドREITアクティブファンド<DC年金>	8,215,587円
期末元本合計	212,851,744,249円

## ■損益の状況

当期 自2008年12月10日 至2009年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,913,474,030円
受 取 配 当 金	7,527,110,578
配 当 株 式	348,630,089
受 取 利 息	37,733,363
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	39,418,643,413
売 買 益 損	45,585,251,884
売 買 損	△ 6,166,608,471
(C) そ の 他 費 用	△ 75,499,991
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	47,256,617,452
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 34,836,829,204
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 170,687,827
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,982,893,737
(H) 計 (D+E+F+G)	7,266,206,684
次 期 繰 越 損 益 金	7,266,206,684

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

- ・運用委託先である投資顧問会社に対する報酬料率の変更に伴い、約款に所要の整備を行いました。

平成21年12月 1 日